

# 心に残る文化財子ども塾 大田市立池田小学校

## 1. 活動の概要

7月2日(金)、大田市立池田小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。池田小学校周辺の縄文時代から古墳時代の遺跡や土器について学習し、体験活動は「土器づくり」を実施しました。はじめに、島根県埋蔵文化財調査センター職員が池田小学校周辺の縄文時代から古墳時代の遺跡について視覚資料を用いて解説しました。学校周辺の遺跡について解説するとともに、クイズ形式でも学習しました。このほか、島根県内出土の土器について、教室内に展示しました。

体験活動では、土器作成の手順をもとに、児童の皆さんそれぞれが土器の制作に取りかかりました。制作中は、制作段階ごとに、個別に指導・助言しました。土器の成形、施文などを体験し、設定した時間の前後でおおむね皆さんの土器が完成しました。

## 2. 活動の様子

### 1)学校周辺の遺跡や土器について知ろう



学校周辺の遺跡について解説

### 2)古代体験活動～土器づくり体験～



土器づくりの様子



土器への施文の様子

## 3. 子ども塾を終えて

### 1)児童の皆さんから…

- ・他の遺跡についてもっとくわしく知りたい。
- ・島根県にたくさんの遺跡があると分かってびっくりした。
- ・遺跡を見に行きたい。
- ・今度は勾玉づくりもしてみたい。
- ・

## 2)担任の先生から…

- 周辺地域の遺跡紹介を写真や資料をつかってもらえて良かった。
- 出土遺物に触れることができたて良かった。
- 豊富な専門の知識や資料と出会う機会となった。

## 3)埋文センターから

クイズ形式を取り入れたことで、児童の皆さんと対話をしながら、また、自分で考える時間を設けることができました。完全講義形式での学習よりも児童の皆さんの反応も良く、学校周辺の遺跡や土器について理解が深まったと思います。

土器づくりでは、古代の人々の技術の高さを知ってもらうことができたと思います。皆さん、熱心に作業をされ、時間の中でおおむね完成した点は良かったと思います。充実した体験活動を実施することができました。